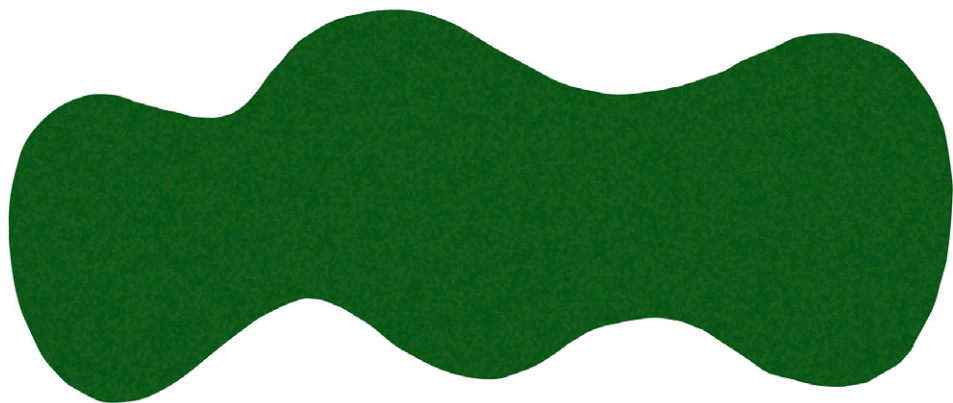


満月のよるに 月の庭

満月のよるに 月の庭



深い森のまんなかに
ふしぎなかたちの庭がありました。

この庭に1匹のりゅうが
暮らしていました。



ある夜のこと

りゅうはいつもの通り

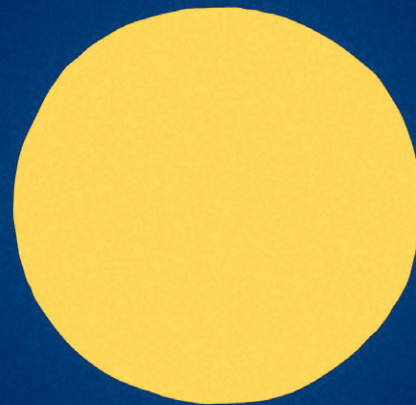
庭の大きな樹の下で丸くなりました。



空には明るい月が輝いていました。

りゅうは思いました。

まるでまるい光が
ぼくを包んでいるみたい。



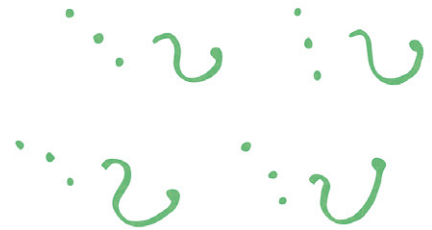
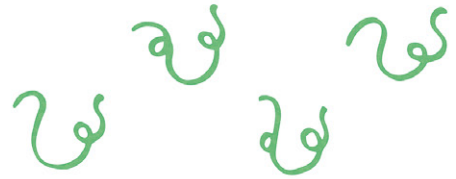
その夜 りゅうは夢を見ました。

3つのれんしゅう

庭に朝がやってきました。

りゅうは毎朝

踊りのれんしゅうをします。



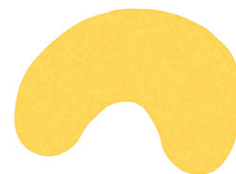
いつものれんしゅうが終わりました。

りゅうは空を見上げました。

月にも庭があるのかしら。

そこに月のりゅうが

暮らしているのかしら。



もしかしたら

月からこの庭が見えるのかしら。

ぼくが踊っているのが

見えるのかしら。

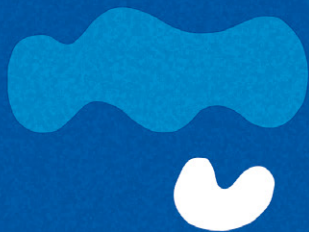


それからりゅうは
踊りの猛練習をはじめました。


月のりゅうが
見ているかもしれません。



ある冬の日のことです。

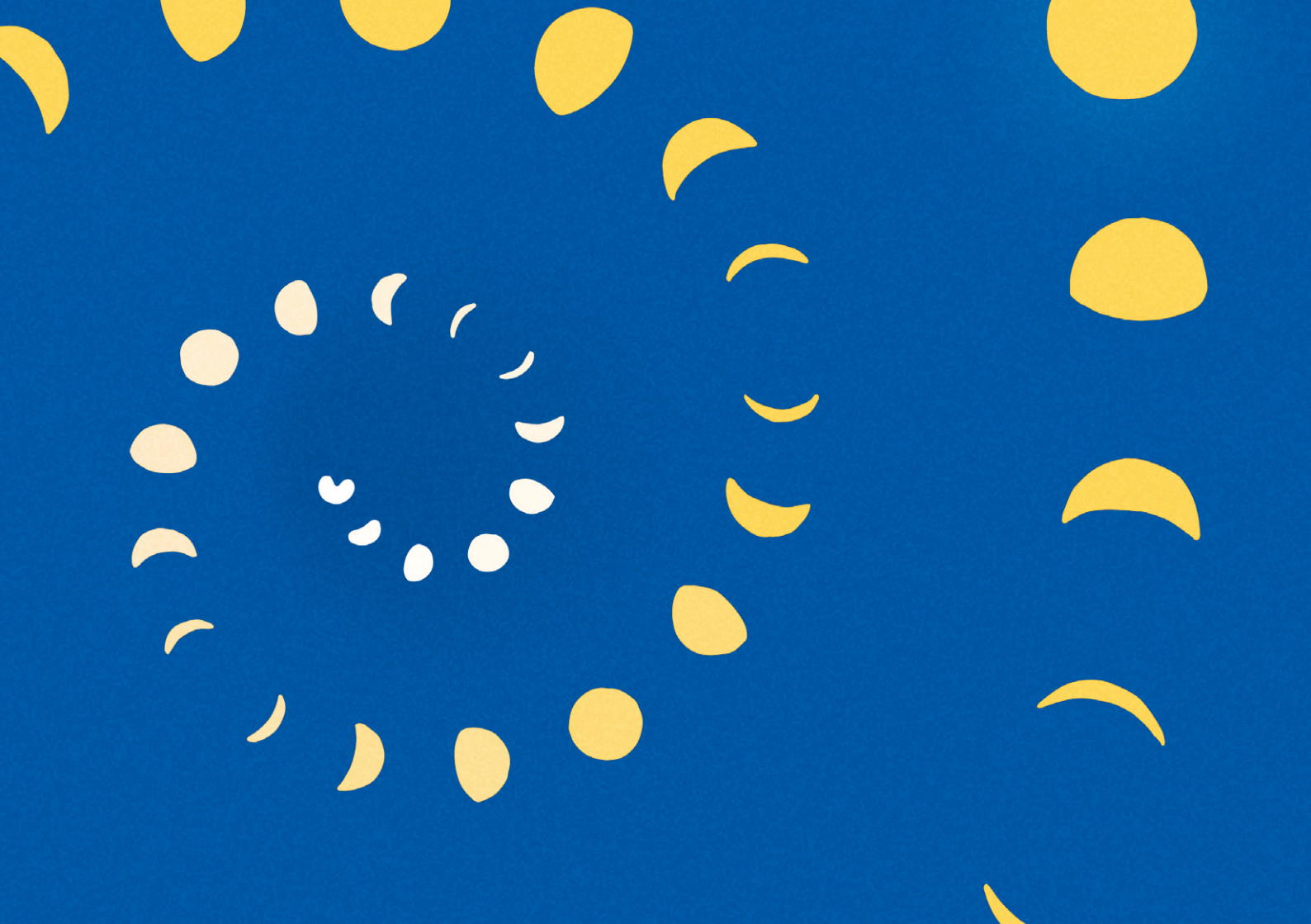


その夜はとくべつに明るい
満月が輝いていました。



りゅうは月の光の中で
力いっぱい踊ります。

その時です。





ダンス 森山開次
ピアノ まつおかえみ

音・文 まつおかえみ
デザイン 三浦樹人
企画・編集 岡部三知代

ギャラリー エー クワッド 20周年記念公演
「満月によるに 月の庭」 2026年2月1日



GALLERY A⁴

